

## 特集

### 「何に使うかよくわかりませんでした」 な機能たち

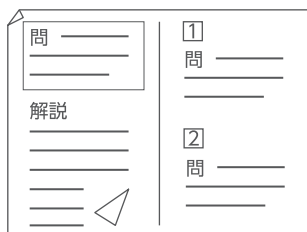
Studyaid D.B. の機能には  
独特の名前がついたものがあります。  
今回は、そんなアクの強い機能の紹介です。  
よくわからなくて敬遠していた方も  
この機会に一度触れてみてはいかがでしょうか。

## 問題プロパティ

問題ごとにスタイルを変えられる機能

### 使用例：一問目を例題にする

まず、全体のスタイルを  
「問のみ」にします。  
そのうえで、一問目だけ  
に枠を付け、問題番号を  
省き、解説を表示するこ  
とで一問目を例題のよう  
に見せることができます。



### リボンの場所

[表示]タブ



|    |                                  |
|----|----------------------------------|
| 準備 | 設定したい問題を選択<br>してから実行<br>(編集中でも可) |
| 備考 | 問題選択中/編集中<br>以外のときは無効            |

## もじ

一文字のテキストボックスをまとめて作成する機能

### 使用例：チェバの定理の各点に名前をつける

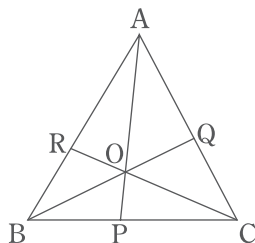
図中数式（次ページ））を利用すると、自由な位置に文字を配置できます。

しかし、右図のように点が多いと、一つ一つ作るのが面倒です。

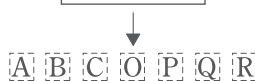
そんなとき「もじ」機能を使うと便利です。

必要な文字をすべて入力すると、「もじ」がバラバラに作られます（右図）。

後は、これらをドラッグで適切な位置に動かせばOKです。



ABCOPQR



#### リボンの場所

[図形]タブ → [ツール]



準備 問題編集集中に実行

備考 作成後の内容変更は不可

関連 図中数式(次ページ)

## PrinT 挿入

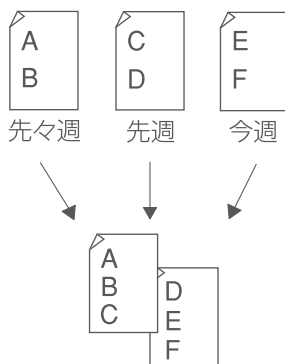
複数のプリントを合体させる機能

### 使用例：選りすぐりの問題を載せたプリントを作る

復習のために、過去に配ったプリントから、問題を選抜して出題するとします（右図）。こんなとき、「PrinT 挿入」で過去のプリントをすべてまとめてから、使わない問題を削除すると簡単です。

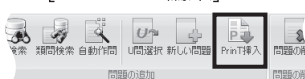
因みに、問題を削除するとき

は、[レイアウト問題一覧]を使うと便利です。Ctrl キーを押しながら、削除したい問題をすべて選び、[削除] ボタンをクリックします（Ctrl キーでの複数選択は Ver.17.6 以降）。



#### リボンの場所

[レイアウト編集]タブ



準備 挿入先となるプリントを開いた状態で実行

備考 挿入元と挿入先に同一の問題があるときは省くことも可能

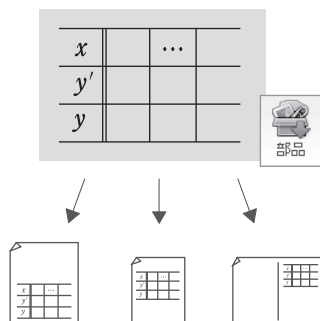
## 部品登録&ユーザーパレット登録

よく使う図形や文章を再利用する機能

### 使用例：空の増減表を使いまわす

図中数式（下欄参照）に空の増減表を入力し、部品登録しておくと便利です。

図形は「部品登録」、文章は「ユーザーパレット登録」と使い分けてください。



### リボンの場所

#### [保存・登録]タブ



準備 登録する対象を選択してから実行

備考 [部品登録]は図形選択中のみ有効  
[ユーザーパレット登録]は文章選択中のみ有効

## 他にもこんな独特な名前が……

### 図中数式

いわゆる「テキストボックス」です。数式だけでなく文章や表も入ります。

### spr ファイル

ファイル形式の一種です。Ver.17の一部新機能は、この形式でしか使えません。

### prt ファイル

ファイル形式の一種です。Ver.16以前の Studyaid D.B.との互換性があります。

いかがでしたでしょうか。Studyaid D.B.は、プリントを作ることに特化しているため、一般的でない用語も多々あります。しかし、それは「先生方のプリント作成業務を少しでも効率化できたら」という思いの結果でもございます。

そんな Studyaid D.B.を、今後ともよろしく願いいたします。